

お知らせ

各位

2017年2月15日
サイバネットシステム株式会社

シグメトリックス、幾何公差教育・コンサルティング 専門企業ADMと業務提携！

幾何公差^{*1}トレーニングサービスの提供によりモノづくり企業における 図面作成スキル向上をサポート！

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、グループ会社であるSigmatix,L.L.C.（本社：米国 テキサス州、以下「シグメトリックス」）が、幾何公差教育・コンサルティングサービスにおける世界的なリーディングカンパニーであるAdvanced Dimensional Management LLC（本社：米国 オレゴン州 以下「ADM社」）と業務提携を開始したことをお知らせいたします。

業務提携のメリット

製造現場の世代交代や製造拠点の海外移転に伴い、ものづくり企業における幾何公差の必要性が高まっています。知識を得たいと考えている設計担当者が増加する一方、大学等の公的な教育機関で体系的に学べる場が少なく、実務を通して独学で学ばなければならない状況でした。今回の業務提携により、シグメトリックスは幾何公差の基礎知識や実務に適用できるスキルを身につけたいというニーズに応え、教育サービスの提供を開始します。教育サービス利用者は、幾何公差の専門的知識を学びながら、公差マネジメントツールCETOL 6 σ ^{*2}を使用する事が可能となり設計開発工程における公差マネジメントの推進を加速させます。専門知識によって裏付けられた設計図面は、製造現場での誤った図面の解釈をなくし設計・製造間の手戻りを削減でき、またCETOL 6 σ を利用する事で効率的な製造プロセスの実現を支援することが可能となります。

シグメトリックス President and CEO Chris Wilkes 氏のコメント

世界的にあらゆる製造業がモデルベースエンタープライズ^{*3}への移行を進めており、開発プロセスにおける重要な設計情報はすべて、モデルベース定義として、CADデータファイルによって管理されています。それに伴い、幾何公差教育とそれに基づく正しい図面作成は、モデルベースエンタープライズにとって必要不可欠な要素となっています。しかし、幾何公差は大学のプログラム等で広く取り扱われているものではありません。そのため、多くの設計者は、幾何公差の基礎を学ぶ方法を求めています。ADM社との協業により、実践で役立つ専門知識習得のための様々なソリューションを提供することが可能となります。

ADM社 創設者 Bryan Fischer 氏のコメント

シグメトリックスとは長年に渡って緊密に協力してきました。シグメトリックスは設計者にとって必要な、優れたソフトウェアソリューションを提供しています。シグメトリックスとADM社が協業することによって、幾何公差や公差解析の学習者は素早い知識の習得が可能になり、図面作成時の実務におけるプロセスを容易に行うことができるようになるでしょう。シグメトリックスの公差マネジメントツールを導入しているユーザーにとって何よりも喜ぶのは、幾何公差の知識習得により、これまでよりもさらに正確な図面作成スキルを身につけることが可能になるということです。

ADM社とは

幾何公差、公差解析に関連する教育・コンサルティングサービスを、世界中の製造業に提供しているリーディングカンパニーです。創設者である Bryan R. Fischer 氏は、ディメンショナルマネジメント^{*4}、モデルベース定義(Model Based Definition)
サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <http://www.cybernet.jp/>



お知らせ

※5、モデルベースエンタープライズ(Model Based Enterprise)、設計品質等においても国際的に活躍している専門家であり、ASME※6やISOにおける多くの規格策定委員会のメンバーとして、幾何公差やSTEP※7等の専門知識を広く提供しています。同専門分野に関する著書も多数執筆しており、まさに業界の第一人者と言える存在です。

注釈

- ※1：幾何公差 (GD&T : Geometric Dimensioning & Tolerancing)：設計対象形体の形状、姿勢、位置および振れを、設計要求に基づいて、ある公差 (設計としての許容限界) 域内に規制するものこと。
- ※2：公差マネジメントツールCETOL 6σ：CAD図面作成段階において公差マネジメント(設計)を行うことで、高い製品品質の確保を実現する3次元公差マネジメントツール。3次元CADのアドオン環境で利用でき、設計段階で適切な公差値が設定された図面の作成を支援する。
- ※3：モデルベースエンタープライズ (Model Based Enterprise)：3次元CADモデルにエンジニアリングを超えた情報を付加し、企業全体で共有される統合された協調環境。各部門と同じモデルをベースに業務を進めることで、開発期間の短縮、製品品質の向上に寄与する。
- ※4：ディメンショナルマネジメント：CADやCAEの活用を通じて製品品質に対して影響の高い寸法を早期段階で把握し、ロバストな設計を実現するための手法。
- ※5：モデルベース定義 (Model Based Definition)：3次元CADモデルにアノテーションを用いて直接設計、製造、検査に必要な情報を付加すること。
- ※6：ASME (American Society of Mechanical Engineers)：アメリカ機械学会のこと。機械装置の基準と規格を策定している。
- ※7：STEP (Standard for the Exchange of Product model data)：ISOによる国際規格 ISO 10303を指す通称。CAD/CAM/CAEなどのシステムでのデータ交換に使用される。

シグメトリックスについて

シグメトリックス (Sigmetrix, L.L.C.) は、1990年に米国で創設された、機械系技術者のために使い易さにフォーカスした公差解析ツールを提供する企業です。CETOL 6σ for Pro/ENGINEER (現在は、CETOL 6σ for Creo Parametric に改称) は、1992年の出荷開始以来、世界中で利用されております。現在では、CETOL 6σ for CATIA、CETOL 6σ for SolidWorks も開発し、多くの3次元CADユーザーに対して公差解析のソリューションを提供しております。2009年7月より、サイバネットの100%子会社としてグループ傘下に入っております。同社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.sigmetrix.com/>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特にCAE (※) 関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有するPC/スマートデバイス管理の効率化を実現するIT資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させるITソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

● 内容について

システムCAE事業部 事業戦略企画室/富永
 TEL : 03-5297-3909
 E-MAIL : cetol-info@cybernet.co.jp

● 報道の方は

営業推進部/平澤
 TEL : 03-5297-3094
 E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp

● 投資家の方は

経営企画・IR室/飯田
 TEL : 03-5297-3066
 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp